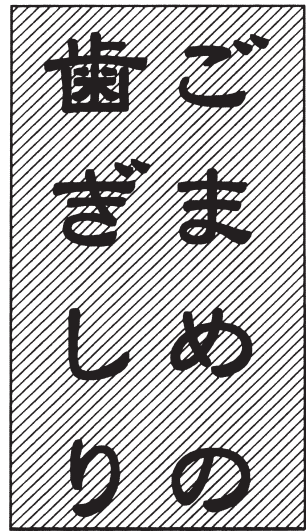


(商標登録番号・第4234817号)



— 第54号 —

河野太郎事務所

ツイッター @konotarogomame
 電子メール tarokono1963@gmail.com
 ホームページ <http://www.taro.org/>
 自民党神奈川県第15選挙区支部

平塚事務所
 〒254-0811 平塚市八重咲町26-8
 TEL 0463-20-2001 FAX 0463-20-2002

茅ヶ崎事務所
 〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂1-2-3-2F
 TEL 0467-86-2001 FAX 0467-86-2002

議員会館
 〒100-8982 千代田区永田町2-1-2
 衆議院第二議員会館1103号室
 TEL 03-3508-7006



二〇一八年十月二日の内閣改造で外務大臣に留任いたしました。引き続き、日本の平和と国益を守るために責任者として頑張ります。二〇一七年八月三日の外務大臣就任以来、訪問した国は五三か国・地域、のべで七六か国・地域、外相をはじめとする他国との要人の会談は五八〇回となりました。

一言で外相会談と言っても、いくつかの種類があります。

まず、会談だけやるものと夕食や昼食を食べながらやるものにわかれます。

会談だけのものは、テタテと呼ばれる外相同士二人だけでやる会談と何人かの同席者がいるものにわかれます。同席者のいるものは、同席者の数によって、少人数会合や拡大会合と呼ばれたりします。

テタテでは、本当に極秘の話をすることもありますが、外相同士腹を割って話をするために二人きりで話すこともあります。

テタテの内容をお互いでしつかり確認する場合は、テタテの後に同席者を入れた会合をやつて、そこで合

外相会談

意事項などをもう一度繰り返し返して両国で確認できるようにします。

私も米国のポンペオ國務長官、韓国の康京和（カン・ギョンファ）外交部長官などとテタテをやりました。テタテと似ているものに「立ち話」というものがあります。テタテは、

きちんと会談をやるとういうことをあらかじめセットして行いますが、立ち話はあらかじめセットされていない話し合いです。立ち話と言いますが、座っていることもあります。

私も外相就任直後のマニラのASEAN関連外相会議の中で、外相だけ

が入れる控え室の中で北朝鮮の李容浩（リ・ヨンホ）外相と「立ち話」をしました。

また、時には「立ち話」をやるとういうことをあらかじめセットして立ち話することもあります！ オーストラリアのビショップ外相

は、ASEAN関連外相会議と並行して行う日米豪閣僚級戦略対話の前日に、会談の時に初めましてはよくないからと、前日の夕食会の時に二人で抜け出して立ち話をしようとしてセットしてくれました。

ホワイトハウスの日米首脳会談では最初に首脳がテタテをやつてそれから拡大会議という段取りだったのが、突然、トランプ大統領がペン又副大統領に入れと言いだしたので、人数を合わせるために日本側では私が入ることになりました。

同席者がいる会談でも、機微な話をするときには同席者の数を少なくします。経済の話などは多くの省庁に関係するので、同席者の数が多くなるようです。

外相会談をやつてから、席を改めて食事をとることもとてもよくありますし、食事をしながら会談するワーキングダイナー、ワーキングラ

ランチということもあります。やはり、食べながらだと場も和みます。ロシアのラヴロフ外相なども会談ではいかつい顔をされているように見えますが、実際には食事の席ではよく冗談を飛ばします。

モルディブの外相は、せっかく日本から外務大臣が来てくれたからと、

モルディブのリゾートホテルでワーキングランチをしてくれました。お心遣い、大変ありがたかったです。リゾート地にスーツ姿の人間が大挙して押しかけることになってしまいました。韓国の康京和（カン・ギョンファ）外交部長官も、極短時間訪韓した私をソウルの外相公邸に招いて、お気に入りのフレンチのシェフを呼んで夕食会を催してくださいました。普通は時間をかけてゆっくり食べるフレンチを私の飛行機の間に合わせて大急ぎで出してもらったのですが、最後のデザートはシャーベットがまだカチンカチンに凍っていて食べられず、大笑いでした。

日本にも多くの国から外務大臣が来てくださいます。しかし、国会日程がなかなか決まらないため、外相会談は必ずと言っていいほど、夕方から夜になってしまいます。そのた

め、私は外相会談の後、必ず、夕食会をすることになっています。外務省の「迎賓館」である飯倉公館で、日本料理を食べていただいて、日本酒や日本産のワインをお出しするようにしています。和食が好きだという外務大臣もとても多く、喜んでいただけます。

お互いに国を背負つての外相会談ですが、やはり人間ですから、お互い二人のケミストリーが合うということが大事です。

国際機関の日本人

国連機関で採用される日本人職員の数を増やすと同時に、国連機関の幹部に日本人職員を送り込むということも、外務大臣に就任以来、重要な目標として掲げてきました。

その結果、今年の三月一日に国連事務次長補（ASG）兼国連事務総長特別代表（防災担当）に水鳥真美さんが就任され、六月六日に国連事務次長補（ASG）兼国連開発計画（UNDP）危機対応局長に岡井朝子さんが任命されました。この二人は国連事務総長（SG）、国連副事務総長

（DSG）、国連事務次長（USG）に次ぐランクということになります。

また、事務次長補（ASG）の次のランクであるD2の国連薬物・犯罪事務所（UNODC）事業局長に加藤美和さんが六月一日に就任し、国際原子力機関（IAEA）事務局長特別補佐官の市川とみ子さんがやはりD2に四月一日に昇進しました。また、一月一日にはD2ポストの国連合同監査団（JIU）の監査役に上岡恵子さんが就任しました。

ここまでの五人は全て女性ですが、男性ではD2ポストの国連教育科学文化機関（UNESCO）のタイ・バンコク事務所長に青柳茂さんが五月二二日に昇進しました。

現在、事務次長（USG）格に国際原子力機関（IAEA）の天野之弥事務局長、山本忠通国連アフガニスタン支援ミッション（UNAMA）事務総長特別代表、中満泉国連事務次長（軍縮担当上級代表）、高須幸雄事務総長特別顧問と日本人が四人。

国連事務次長補（ASG）格に水鳥岡井両名に加えて西本伴子国際労働機関（ILO）アジア太平洋地域総局長、沖大幹国連大学（UNU）上級副学長、高木善幸世界的所有権機関

（WIPO）事務局長補、三次啓都国連食糧農業機関（FAO）林業局長、山本尚子世界保健機関（WHO）事務局長補の七人になりました。

国連機関の幹部職員と呼ばれるDランク以上の日本人は、昨年末から更に増えて、今、八八人います（七月時点）。そのうち政府から出向の者は九人、政府などから転身した者が一七人、民間企業や大学など民間出身者が一六人、プロパー出身が四六人となっています。

外務省としては官民あるいはプロパー職員にかかわらず、外務省をはじめ政府と国際機関や大使館、代表部の間を転身できるリボルビングドアをつくって、計画的に国際機関でのキャリアアップが図れるようにしていきたいと思っています。

また、日本人職員の内訳をみると、幹部レベルでは女性の割合は過半数にせまっており、ジュニアレベルを含めると約六割が女性です。昨今のジェンダー重視の動きに呼応して、女性の方が幹部ポストを取りやすいという現実がありますが、ぜひ、日本男児にも国際機関で活躍してみようという意気込みを見せていただきたいと思います。

「ニッポン」ブランド

「ニッポン」そして「ニッポン」ブランドが元気で。

平成二三年に我が国を訪れた外国からの旅行者は約六〇〇万人でした。安倍政権になり、訪日外国人旅行者の数を平成三二年に二、〇〇〇万人まで増やそうという目標を掲げました。そして、平成二五年に初めて一、〇〇〇万人を超える、二七年には一、九七四万人とすでに二、〇〇〇万人に迫る勢いでしたので、東京オリンピックが行われる平成三二年までに四、〇〇〇万人という新たな目標を掲げました。昨年の訪日外国人は二、八六九万人でした。

実は様々な国の首相や外相も、日本に家族と一緒にお忍びで旅行されています。外相会談の中でも、先週家族とニセコにスキーに行ってきたとか、金沢に行った、別府で温泉に入ったという話を実際にうかがいました。

「ニッポン」の人気は観光だけではなくありません。

日本産の農林水産物・食品の輸出

は平成二三年に四、五一一億円でしたが、関係者の努力により、二九年には八、〇七一億円まで増やすことができました。日本産の酒類の輸出も平成二三年の一九〇億円から二九年には五四五億円へと二・六倍以上に増えました。量的には日本酒が多くなっていますが、伸びはビールやウイスキーも顕著です。

日本からのファッションの売り上げも平成二三年の三五八億円が二九年には四九三億円になりました。

人口1億人を超える日本市場に住することなく、世界市場を目指してますます頑張つてほしいと思います。

外務省×ゴルゴ13

ゴルゴ13と外務省がコラボレーションしています。

これまでゴルゴ13は、海外渡航する日本人の安全を守るための海外安全対策マニュアルのコミック版に協力してくれていたのですが、それをパワーアップした動画版ができました。

外務使用海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) から、ぜひご覧ください。

外務省の担当者の生の声を聴いてみましょう。

『海外安全対策マニュアル』という普段あまり見向きもされないものが、マンガにすることで相当読みやすくなり、ハードルを下げたのだと思います。しかし、SNS世代のユーザーは「動画」を求めています。

そこで、第二弾に選んだ手法が「モーショントラッキング」でした。

今回、できあがった動画をさいとう先生に観て頂きましたが、「かなり高い水準。自分が作ってもこんなに上手く出来ない」と極めて高い評価を頂きました。こんなに嬉しいことはありません。

第一話は、ダッカ襲撃テロ事件を踏まえて海外安全対策を再点検し、その後一年間外務省領事局が取り組んできた施策がテーマとなっています。

比較的地味な内容ですが、まさにダッカ事件で安全対策が脆弱な中小企業の関係者が七名も犠牲になら

『ポンツ！』

外務省の中南米局には、中米カリブ課と南米課の二つの課があります。

メキシコからパナマまでとカリブ諸国、そして南米のスリナムとガイアナを担当するのが中米カリブ課、その他の南米各国を担当するのが南米課です。

ちなみに仏領ギアナはフランス領なので、欧州局が担当します。

中南米局中米カリブ課は、外務省式に略すと『中南中』、中南米局南米課は『中南南』と略されます。

で、それぞれの課の課長さんが中野課長と南米課長。

つまり、中南中中野課長と中南南南米課長。思わずポンしたくなります。

ちなみに局長は中前局長なので…。

たこと、我々の情報発信が十分届いていなかったことの反省からスタートしました。

その第一話では、「高倉外務大臣」がゴルゴ13を外務省に呼び、中堅・中小企業の安全対策のために力を貸して欲しいと依頼します。

「ゴルゴ13×外務省」というとてつもなく破壊力のあるコンセプトはここから生まれるわけですが、マンガ版では岸田大臣に似ている人を捜してきたことが「売り」でした。

動画版ではそれを更に超えなければなりません。やはり大臣の声は大臣にやって頂きたい。第一話の高倉外務大臣は、ダツカ事件の教訓とそれに対する外務省の取組を説明する役回りであり、兎に角、膨大な説明台詞を読まねばならないかなり損な役回りですが、河野大臣は快く引き受けてくださいました。

本当に何回も何回もリテイクで大変申し訳なかったのですが、段々と上手くなっていくのが明らかであり、最初と最後では格段にレベルが違っておられます。是非確認してみてください。

館さんにも感謝感激です。

実は、第一話は寡黙なゴルゴでしたが、第二話以降、このゴルゴは良く喋ります。

安全対策を指南するのがゴルゴの役どころなので仕方ないですが、テレ東で館さんが演じたアニメ版のゴルゴが殆ど台詞がなかったことを考えると、今回の収録は一日で全てを録り切ったので本当に大変だったと思います。

それでも、自分なりに最低でも三パターンくらいはやって頂き、納得

が行くまで何回も何回も繰り返し吹き込まれる姿にただただ頭の下がる思いでした。

「ザラツとした感じにしたいんだよね」と仰っており、「ザラツとした感じ」がどういふものか分かりませんが、仕上がりはかなり「ザラツ」としてると思います。

なお、第一二話に出てくるゴルゴが変装したセキュリティ会社のアリの声もやって頂きましたが、これ本当に笑えました。相当面白いのでお楽しみに。」

メールマガジン

「ごまめの歯ざしり(応援版)」の

お知らせ

河野太郎の活動に対して、月にワンコイン分のご支援を頂く「ごまめの歯ざしり(応援版)」を発行しています。

「まぐまぐ」というシステムを使って発行されるこのメールマガジンは、購読料が月額500円(税別)。そこからクレジットカード手数料とまぐまぐの手数料を差し引いた分が、河野太郎の政治活動に使われます。(最初の1ヶ月は無料です。)

内容は、無料版の「ごまめの歯ざしり」に加えて、写真を使った国会情勢の解説やここだけのユニークな話が載ったりします。

もちろん、「無料版ごまめの歯ざしり」もこれまで通り継続しますが、河野太郎の政治活動を手軽に月にワンコイン分ご支援いただける方は、次のアドレスから応援版にご登録をお願いします。

<http://www.mag2.com/m/>

0001339330.html

ご支援ありがとうございます。



第四次安倍改造内閣